



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 株式会社テノックス

上場取引所 東

コード番号 1905 URL <http://www.tenox.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 菱山 保

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 迫田 一彦

TEL 03-3455-7758

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日

配当支払開始予定日

平成29年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	11,427	27.7	839	105.0	859	98.5	597	78.2
29年3月期第2四半期	8,946	1.1	409	46.1	432	38.6	335	28.1

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 604百万円 (78.3%) 29年3月期第2四半期 339百万円 (21.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	85.90	84.41
29年3月期第2四半期	48.44	47.58

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	18,049	11,532	62.4
29年3月期	16,780	11,021	64.0

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 11,256百万円 29年3月期 10,742百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		14.00		15.00	29.00
30年3月期		14.00			
30年3月期(予想)				15.00	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	4.2	1,200	13.0	1,250	2.0	900	1.5	129.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	7,694,080 株	29年3月期	7,694,080 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

30年3月期2Q	722,502 株	29年3月期	757,362 株
----------	-----------	--------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	6,957,086 株	29年3月期2Q	6,924,835 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. 補足情報	8
(1) 受注高・売上高・受注残高内訳表	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかに成長を続ける海外経済の影響もあり、企業収益は依然として高い水準を維持しており、また着実に改善が見られる雇用・所得環境により個人消費に底堅さが増すなど緩やかに拡大してまいりました。

建設業界におきましては、好調な企業収益を背景として民間の設備投資や政府の経済対策の効果から公共投資が増加するなど受注環境は堅調に推移する一方で、建設資材価格や技能労働者の処遇改善などから建設費用の上昇が予想されるなど、経営環境の先行きに不安が残る状況下にありました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、「施工品質の向上」と「安全管理の強化」を最重要施策に掲げ、引き続き施工効率の改善や施工コストの削減等を推し進め、より一層採算性の向上に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、前連結会計年度の下期に受注した複数の大型工事が完成したことなどで、114億27百万円（前年同期比27.7%増）となりました。利益につきましては、一部の工事で施工遅れが発生したものの、採算の高い工事が完成したことや調査研究関連費用が第3四半期連結会計期間以降にずれ込むことなどから、営業利益は8億39百万円（前年同期比105.0%増）、経常利益は8億59百万円（前年同期比98.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億97百万円（前年同期比78.2%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ12億69百万円増加し、180億49百万円となりました。これは主に受取手形・完成工事未収入金等が2億84百万円、電子記録債権が6億90百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ7億58百万円増加し、65億16百万円となりました。これは主に支払手形・工事未払金等が5億17百万円増加したことによるものであります。また、純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ5億11百万円増加し、115億32百万円となりました。これは主に利益剰余金が4億91百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、売上高、利益ともに概ね計画通りに推移しており平成29年5月12日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	7,176,393	7,204,119
受取手形・完成工事未収入金等	4,136,698	4,421,210
電子記録債権	1,588,440	2,279,143
未成工事支出金等	689,253	657,634
未収入金	543,879	873,965
その他	159,480	166,141
貸倒引当金	△3,384	△2,760
流動資産合計	14,290,761	15,599,455
固定資産		
有形固定資産	2,191,049	2,159,053
無形固定資産	44,774	39,032
投資その他の資産		
その他	295,499	301,102
貸倒引当金	△19,320	△18,633
投資損失引当金	△22,750	△30,600
投資その他の資産合計	253,429	251,869
固定資産合計	2,489,252	2,449,955
資産合計	16,780,014	18,049,410

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,225,282	4,742,905
未払法人税等	11,374	299,550
未成工事受入金	70,841	45,269
引当金	166,745	503,940
その他	751,734	397,209
流動負債合計	5,225,978	5,988,876
固定負債		
退職給付に係る負債	453,778	450,121
引当金	17,940	26,289
その他	60,624	51,160
固定負債合計	532,343	527,571
負債合計	5,758,321	6,516,447
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,710,900	1,710,900
資本剰余金	2,383,962	2,387,036
利益剰余金	6,913,482	7,405,430
自己株式	△301,633	△289,215
株主資本合計	10,706,711	11,214,151
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,038	42,156
その他の包括利益累計額合計	36,038	42,156
新株予約権	63,187	60,892
非支配株主持分	215,756	215,762
純資産合計	11,021,693	11,532,963
負債純資産合計	16,780,014	18,049,410

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	8,946,211	11,427,523
売上原価	7,646,512	9,681,798
売上総利益	1,299,698	1,745,724
販売費及び一般管理費	890,161	906,053
営業利益	409,537	839,671
営業外収益		
受取利息	190	420
受取配当金	4,296	2,404
仕入割引	9,110	13,590
持分法による投資利益	3,315	—
物品売却益	1,266	1,824
為替差益	—	56
その他	5,312	1,448
営業外収益合計	23,491	19,744
営業外費用		
支払利息	27	33
売上割引	22	—
営業外費用合計	50	33
経常利益	432,979	859,382
特別利益		
固定資産売却益	37,400	21,904
特別利益合計	37,400	21,904
特別損失		
固定資産処分損	1,317	9
投資損失引当金繰入額	—	7,850
特別損失合計	1,317	7,859
税金等調整前四半期純利益	469,062	873,427
法人税等	147,614	274,877
四半期純利益	321,448	598,549
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△13,969	906
親会社株主に帰属する四半期純利益	335,417	597,643

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	321,448	598,549
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,442	6,118
持分法適用会社に対する持分相当額	△6,671	—
その他の包括利益合計	17,770	6,118
四半期包括利益	339,218	604,667
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	353,188	603,761
非支配株主に係る四半期包括利益	△13,969	906

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## 3. 補足情報

## (1) 受注高・売上高・受注残高内訳表

前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

## ①受注高・受注残高

セグメントの名称	受注高(千円)	受注残高(千円)
建設事業	9,242,341	6,188,503
土木建築コンサルティング全般等事業	—	—
その他の事業	—	—
合 計	9,242,341	6,188,503

(注) 当連結企業集団では土木建築コンサルティング全般等事業及びその他の事業は受注生産を行っておりませんので、同事業については受注高及び受注残高の記載を省略しております。

## ②売上高

セグメントの名称	金額(千円)
建設事業	8,856,192
土木建築コンサルティング全般等事業	83,885
その他の事業	6,133
合 計	8,946,211

当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

## ①受注高・受注残高

セグメントの名称	受注高(千円)	受注残高(千円)
建設事業	10,894,879	6,010,252
土木建築コンサルティング全般等事業	—	—
その他の事業	—	—
合 計	10,894,879	6,010,252

(注) 当連結企業集団では土木建築コンサルティング全般等事業及びその他の事業は受注生産を行っておりませんので、同事業については受注高及び受注残高の記載を省略しております。

## ②売上高

セグメントの名称	金額(千円)
建設事業	11,237,374
土木建築コンサルティング全般等事業	184,932
その他の事業	5,216
合 計	11,427,523